

住居表示を実施します

9月8日(月)から、下図の区域で住居表示を実施します。対象となる区域にお住まいの方には、新住所の通知書および必要手続きを記載した説明資料を8月下旬にお届けします。

詳細 市民局戸籍住民課住居表示係
☎211-2496



東区体育館 9月開講スポーツ講習会受講生募集

◎青少年バドミントン教室

☎751-5250

コース	曜日	受講時間	回数	定員	受講料	受講期間
入門 金曜コース	金	午後4時15分 ～5時45分	12	30	1,900	9/5 ～11/28
入門 火曜コース	火	午後4時15分 ～5時45分	12	30	1,900	9/2 ～11/25
レベルアップ コース	木	午後4時15分 ～5時45分	12	15	7,300	9/4 ～11/20

◆対象 【入門コース】小学3～6年生で、東区体育館のバドミントン教室受講が初めての方。
【レベルアップコース】小学3～中学3年生のバドミントン経験者で、サーブ、クリア、ドロップ、ドロップレシーブなどができる方。

◆申込 8月1日(金)～20日(水)(11日(月)を除く)の午前9時から午後8時30分までに、体育館窓口へ直接または電話でお申し込みください。定員を超えた場合は8月21日(休)午後2時から抽選を行います。抽選結果の問い合わせは、午後3時以降に本人がお願いします。

◆その他 ①受講料は保険料・消費税を含みます。②受講が決定した方は8月31日(日)までに受講料納入などの手続きをしていただきます。③申込者が定員の半数以下の場合、開講を中止します。④日程についてはやむを得ず変更となる場合があります。

◎休館のお知らせ

8月11日(月)、9月8日(月)は、施設整備日のため利用できません。

今月は、アイヌ語に關係するといわれる東区の地名のうち二つを紹介いたします。

烈々布

北は篠路から、現在の栄西、栄東地区、そして東は丘珠までの広範囲に、以前烈々布の地名が見られました。

烈々布という名称は、アイヌ語に由来すると思われませんが、意味は不明です。レッツレップのツレツプは、この地にかつてオオウバユリが生育していた、オオウバユリを意味するトゥレツプが変化したものではないかという説など諸説ありますが定かではありません。

栄西、栄東地区の辺りは、一九五五(昭和三十)年に札幌村が札幌市と合併するとき、「町が発展して栄えるように」との願いを込めて、栄町と名を変えました。栄町も今ではほとんど条丁目になっています。



昭和23年ころの烈々布

「古い」を意味し、伏籠川はかつてフシコ・サツポロ・ペツ(古い札幌川)と呼ばれていました。

伏古(伏籠川)

以前、伏籠川は豊平川の本流であり、サツポロペツ(札幌川)と呼ばれていましたが、大はらんにより本流から途切れてしまいました。このため旧札幌川となった伏籠川は、フシコサツポロあるいは、単にフシコペツと呼ばれるようになったのです。このアイヌ語名が継承され、伏籠、伏籠、伏古、藤古などのさまざまな漢字が当てられました。

伏籠川の上流部は埋め立てられて、現在その流れを見ることができるのは、伏古一〇条一丁目辺りからです。伏籠川にちなんだ地名を残そうと、東苗穂の一部が伏古と名付けられ、一九七五(昭和五十)年から順次、伏古〇条〇丁目という町名が広がっていきました。



昭和23年ころの伏籠川

ひがすとりー

第29回

東区地名考(三)

